



公益財団法人 日本健康・栄養食品協会

Japan Health and Nutrition Food Association

メールマガジン定期便 2025 年 9 月 No.1

## 本日の内容 ～研修担当部署にも回覧をお願いします～

- 1 【募集】 2025 年度 第 2 回 食品保健指導士養成講習会のご案内 -社員研修に役立つ実践的資格-
- 2 【お知らせ】 認定健康食品（JHFA）マークの新規許可について<規格基準型 J H F A 認定>
- 3 【お知らせ】 GMP 製品マークの新規承認について
- 4 【お知らせ】 特定保健用食品の許可について
- 5 【お知らせ】 特別用途食品の許可について
- 6 【お知らせ】 一般社団法人日本栄養評議会（CRN JAPAN）第 117 回勉強会のご案内
- 7 【募集】 10/9 開催 届出 SR 別紙様式(V)-4 作成解説セミナー

## 1 【募集】 2025 年度 第 2 回 食品保健指導士養成講習会のご案内 -社員研修に役立つ実践的資格-

### 【食品保健指導士養成講習会の特徴】

#### ◆ こんな方におすすめ

- ・健康食品を扱う企業の社員研修・教育に
- ・企業の相談窓口や教育担当で、正確な情報提供を求められる方
- ・保健師・栄養士・薬剤師など健康支援の専門職の方

#### ◆ 以下のような知識を体系的に学ぶことができます

- ・保健機能食品の制度や表示ルール
- ・成分の機能や作用の基礎知識
- ・適切な商品選びとリスクへの理解
- ・消費者への説明・アドバイスのポイント 他

◆ 講師：神奈川県立保健福祉大学名誉学長 中村丁次、千葉大学大学院社会科学研究院教授 岡林伸幸、東京大学名誉教授 唐木英明 他

#### ◆ 国の提言でも「人による支援」の重要性が明記

紅麹事案以降、令和 6 年 5 月に消費者庁が公表した「機能性表示食品を巡る検討会報告書」では、以下のような提言がなされています。

・健康食品やサプリメントを選ぶ際、アドバイザー・スタッフに相談することで消費者がより適切に活用できることが期待される。

・このような人材を社会全体で活かすことは、健康食品に関する事故防止に寄与する大きな手段の一つとなる。単なる資格取得にとどまらず、消費者支援・社員教育・企業の社会的責任（CSR）にも活用可能な、実践的な知識の証明となります。

**講習期間：**2025 年 11 月 21 日(金)～12 月 21 日(日)

**受講料：**会員 79,530 円／一般 96,360 円（税込）

**形式：**オンデマンド配信（期間中繰り返しご覧いただけます）

**【詳細・お申込みはこちら】** <https://www.jhnfa.org/news-0425.html>

■ 問合せ先 研修企画部 [kensyu@jhnfa.org](mailto:kensyu@jhnfa.org)

## 2 【お知らせ】 認定健康食品（JHFA）マークの新規許可について<規格基準型 J H F A 認定>

2025 年 8 月 19 日付けで下記 1 製品が認定健康食品（JHFA）表示許可となりましたのでお知らせします。

**商品名：** ローヤルゼリー粒〔高原ローヤルゼリー〕

**会社名：** 八幡物産株式会社

**形態：** ソフトカプセル

**規格基準名称：** ローヤルゼリー含有食品

**内容量：** 55g〔1 粒重量 920mg（1 粒内容物 640mg）×60 粒〕 <ビン、紙箱>

**1 日摂取目安量：** 2 粒（1840mg）

**JHFA 規格成分：** ローヤルゼリー換算として 2,400mg、10-ヒドロキシデセン酸 28mg

**許可区分：** 規格基準型 （認定文言：品質規格合格品）

認定健康食品（JHFA）マーク製品はホームページで紹介しています。

<https://www.jhnfa.org/health-02.html>

■ 問合せ先 健康食品部 JHFA 担当 [kenshoku@jhnfa.org](mailto:kenshoku@jhnfa.org)

## 3 【お知らせ】 GMP 製品マークの新規承認について

2025 年 8 月 28 日付けで 2 製品が GMP 製品マーク表示承認となりましたので、お知らせします。

2025 年 8 月 28 日付け

**会社名：** 第一産業株式会社

**製品名：** パワーフコイダン CG ゼリー

**会社名：** 株式会社英進

**製品名：** ジュドネル NMN36000

GMP 製品マークを表示することにより、適切な製造管理・品質管理の下で製造された製品として消費者に訴求することができます。

当協会の GMP 認定工場で製造された製品は、個別の申請に基づく審査会の審査により、GMP 製品マークを表示することが可能です。

**GMP 製品マーク表示承認製品はホームページで紹介しています。**

<https://jhnfa.org/gmp-m2.pdf>

■ 問合せ先 健康食品部 [kenshoku@jhnfa.org](mailto:kenshoku@jhnfa.org)

## 4 【お知らせ】 特定保健用食品の許可について

令和 7 年 8 月 13 日付けで 2 品目が許可されましたので、お知らせします。

今回許可になった製品は以下のとおりです。

◆ 品 名：

- ・クルルのおいしいオリゴ糖（第 1880 号）
- ・クラッシュタイプの蒟蒻畑ライト もも味（第 1881 号）

今回の許可により、特定保健用食品は、1033 品目（許可 1032 品目／承認 1 品目）となりました。詳細は、消費者庁ホームページにてご確認ください。

**消費者庁ホームページ**

[https://www.caa.go.jp/policies/policy/food\\_labeling/foods\\_for\\_specified\\_health\\_uses/](https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/foods_for_specified_health_uses/)

■ 問合せ先 特定保健用食品部 [tokuho@jhnfa.org](mailto:tokuho@jhnfa.org)

## 5 【お知らせ】 特別用途食品の許可について

令和 7 年 8 月 21 日付けで 1 製品が新規許可されましたので、お知らせします。

今回の許可により、特別用途食品の許可件数（商品数）は 110 件（158 製品）となりました。詳細は下記をご覧ください。

◆ 新規許可 1 製品（許可区分／商品名／申請者）

・許可基準型経口補水液「経口補水液 NID（エヌアイディ）粉末タイプ」株式会社ファイン

◆ 詳細は以下（消費者庁ウェブページリンク）をご覧ください。

・食品群別許可件数：[特別用途食品表示許可件数内訳（令和 7 年 8 月 21 日）](#)

・商品名や申請者等の情報：[特別用途食品許可品目一覧（令和 7 年 8 月 21 日）](#)

■ 問合せ先 栄養食品部 [eishoku@jhnfa.org](mailto:eishoku@jhnfa.org)

## 6 【お知らせ】 一般社団法人日本栄養評議会（CRN JAPAN）第 117 回勉強会のご案内

一般社団法人日本栄養評議会（CRN JAPAN）から第 117 回勉強会の開催についてご案内がありましたのでお知らせします。

【一般社団法人日本栄養評議会（CRN JAPAN）第 117 回勉強会】

主催：一般社団法人日本栄養評議会（CRN JAPAN）

実施形態：Web セミナー（Zoom ウェビナー）

日時：2025 年 9 月 18 日（木）14:00～17:00

【勉強会内容】

第一講義

演題：「食薬区分制度の正しい理解と活用について～安心して健康食品を製造・販売する為に～」

第二講義

演題：「消費者の“健康”を願う気持ちが、健康を損なうとき—正しさが届かないワケ」

**詳しくはこちら**

## 一般社団法人日本栄養評議会（CRN JAPAN）第 117 回勉強会

<https://www.jhnfa.org/mailmaga/250821.pdf>

### 申込フォーム

<https://forms.gle/4q1seataborZkoKm6>

■ 問合せ先 一般社団法人日本栄養評議会 事務局 事務局長 陣野 文彦

TEL : 03-3523-0575 / FAX : 03-3523-0576 / Mail : [office@crnjapan.org](mailto:office@crnjapan.org)

## 7 【募集】 10/9 開催 届出 SR 別紙様式(V)-4 作成解説セミナー

2025 年 4 月以降の機能性表示食品の新規届出に用いるシステムティックレビュー（SR）は、PRISMA 声明 2020 年版（PRISMA2020）への準拠が必須となります。

当協会では、**SR 作成の流れを説明し、PRISMA2020 チェックリストの項目に沿って別紙様式(V)-4 における具体的な記載例を示して解説するセミナー**を 5 月と 7 月に開催し好評を得ましたので、最新の消費者庁指摘事項も盛り込み、10 月に追加開催します。

当協会では 2023 年 12 月から、SR 作成に携わる実務者向けに、PRISMA2020 特別勉強会「実務者編」を定期的で開催してきました。「実務者編」では別紙様式(V)-11～16 を中心に、PRISMA2020 に準拠したバイアスリスクやエビデンスの確実性等の評価の在り方・考え方を解説し多くのご参加をいただきましたが、本セミナーでは、別紙様式(V)-4 の各項でどのような内容の記載が求められているか、具体的な記載例を示して解説し（定性的レビューを中心に一部、メタアナリシスでの記載例も紹介）、参加者からの質問にお答えします。

### ■「届出 SR 別紙様式(V)-4 作成解説セミナー」

2025 年 10 月 9 日(木)10 : 00～17 : 00 於・協会 3 階会議室

詳細・お申込みはこちらから→<https://www.jhnfa.org/news-0413.html>

プログラム（予定）

AM : PRISMA2020 準拠 SR の 抄録、緒言、方法について解説

PM : PRISMA2020 準拠 SR の 結果、考察、その他の情報について解説

募集人数 各回 20 名程度（先着順）

機能性表示食品の届出に用いる SR の作成に従事される方々、PRISMA2020 準拠版 SR の作成にあたり疑問・不明点があるという方々のご参加をお待ちしています。

■ 問合せ先 機能性食品部 [kinousei@jhnfa.org](mailto:kinousei@jhnfa.org)



\* 配信停止・配信先の変更などは総務部 [kaiin@jhnfa.org](mailto:kaiin@jhnfa.org) までご連絡ください。

配信元 公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 <https://www.jhnfa.org>

東京都新宿区市谷砂土原町 2 丁目 7 番地 27